



2005年9月11日

日本共産党
北茨城市委員会
磯原町豊田1030-2

43-0468(福田)
42-2462(鈴木)

毎週 日曜日 発行
お問合せは上記へ

市議会から 市全協

第3回定例市議会開会に先だって9月8日、市議会全員協議会が開かれました。報告があった主な事項をお伝えします。

市立病院の現状、当面の救急医療について

市立病院に関し、8月17日の全員協議会後の経過について次のように報告がありました。

まず、病院長が3ヶ月の療養にはいり、櫻井副院長が9月1日付で院長職務代理者として任命されました。筑波大と協議をしてきましたが、大学側の意向は変わらず、医師引き上げの後

の補充はほぼ期待できなくなりました。

また県北医療圏として、日立総合・高萩協同・北茨城市立の各病院長と県担当課を加えての協議では、すでに日立総合病院も救急はいっぱいであり、高萩協同病院は第二次救急をおこなえるかどうか未だ断言できないとしています。



北茨城市立総合病院

北茨城市立病院としては、9月末で第二次救急は返上する方向であり、第一次救急を維持するのが精いっぱい。いま医師確保のために懸命に努力しているとの報告がありました。

(解説)

救急医療には一〇二次があります。

一次救急医療(軽傷)は、入院・手術の必要がなく小処置・内服薬処方等で治療が可能なあいでず。

二次救急医療(中等症)重症)では、生命の危険性はないが、入院・手術が必要なき。

三次救急医療(重症)重篤)とは、生命の危険に瀕し

駅西の浸水事故で 損害賠償

ている状況で、高度な医療が必要なときに対応します。実際の一一九番要請では、救急隊が現場で患者さんの病状を判断し、適切とされる医療機関に搬送します。

本紙(7月24日号)でも

お伝えした駅西排水ポンプ場の管理に関わる事故の損害賠償額の決定です。7月17日の浸水被害の原因は、ポンプ場の管理ミスによるものでした。11件の被害申告がありました。このたび示談が成立しました。

担当課によれば、総額約250万円について業者に請求し、業者も応じるとのことです。

東電から12億円 納入される

この8月29日、東京電力から、地域振興に資する事業への協力金として、以前から決まっていたとおり、12億円の納入があったことも報告されました。

9月定例市議会の日程

第3回定例市議会の日程は下記のとおりです。本紙(8月21日付)でお伝えした予定より決算委員会が1日少なくなって、最終日は28日です。

9月8日(木)	本会議(議案説明など)
9月14日(水)	本会議(一般質問)
9月15日(木)	建設委員会(議案審議)
9月16日(金)	産業委員会(議案審議)
9月20日(火)	文教厚生委員会(議案審議)
9月21日(水)	総務委員会(議案審議)
9月22日(木)	決算特別委員会(決算内容審査)
9月26日(月)	決算特別委員会(決算内容審査)
9月28日(水)	本会議(採択など)



ハーバーライトコンサート

第26回大津港まつり(9月3日)



大雨で林道に被害

関本町平袖～才丸。修復のために、さっそく営林署の職員さんが現況を調査していました。(8月30日撮影)